

# NEWS RELEASE

No.13-6

2013年 8月 20日  
(公財)損害保険事業総合研究所

## 8月25日発刊「損害保険研究」75巻2号のご案内

損保総研では、機関誌「損害保険研究」を5月、8月、11月および2月の年4回発行しており、今年8月25日に第75巻第2号を発行いたします。

本誌は学者と実務家による損害保険ならびにその関連分野に関する研究・調査発表を通じ、研究者・実務家双方にとって有益かつタイムリーな情報を提供することにより、損害保険に係わる学術振興ならびに損害保険事業の発展に寄与することを目指しております。

### ★第75巻第2号の主な掲載内容

最初に研究論文として、大塚英明早稲田大学教授による「**傷害保険事故要件としての accidentalityの再考ーアメリカの判例理論を素材としてー**」、横田尚昌東北学院大学准教授による「**傷害保険事故の外来性と急激性との関係ー吐物誤嚥事故の裁判例をめぐってー**」の2本を掲載しました。

続いて、姜英英明治学院大学非常勤講師による「**戦前日本の保険業における企業形態の選択**」、應本昌樹弁護士による「**権利保護保険における弁護士選択の自由に関する一考察**」および加藤 晃氏による「**マンション管理組合の地震保険加入に関する一考察**」の3本の研究ノートに加え、講義録として、三井俊紘・高橋 聖の2氏による「**海外PL保険(2)ーPL訴訟対応を中心にしてー**」(前号からの続編)および酒井重人・岡崎貫治の2氏による「**保険・金融業界におけるストレステストとストレスシナリオ**」の2本を掲載いたしました。

また、当研究所が主催している「損害保険判例研究会」の2本の判例報告ならびにく研究所事業紹介>として、「2013年度『損害保険研究費助成制度』応募受付のご案内」、「2012年度下期調査・研究報告書」および「損保総研レポート第103号」を掲載しております。

### ★損保総研創立80周年記念号について

2013年11月と2014年2月に発行予定の第75巻第3号と第4号は、当研究所「**創立80周年記念号**」として、現在の保険学における最高レベルの学者・実務家による最先端の論文や回想録など、貴重な論稿をそれぞれ13本以上集めた特大号を企画しております。通常2倍の内容、ボリュームとなりますが、購読価格は通常通りとさせていただきますので、この機会に是非購読をおすすめいたします。

#### 本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9  
公益財団法人 損害保険事業総合研究所  
編集室 佐藤 修三 TEL 03-3255-5513

ご掲載いただけます場合には、掲載日をお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。